



2022

発行責任者  
地域医療センター長  
副院長 中島 隆之

With コロナ

# イベント紹介

## 「ふれあい看護体験」

日本看護協会が制定している「看護の日」。施設見学や簡単な看護体験を通して「看護の仕事」を知ってもらおうイベントの1つが「ふれあい看護体験」であります。当院でも毎年開催され、今年も岩手県内の高校10校から計33名が参加してくださりました。数名ずつ病棟にわかれ、看護師の指示のもと足浴や配膳を行いました。初めは緊張した様子でしたが、患者さんと接する際は笑顔も見られ、和やかな雰囲気を取り組んでいました。普段知る機会のない看護の仕事について、さまざまな体験を通して理解を深めていた様子でした。



令和4年度 ふれあい看護体験



# 設備紹介

## COVID-19検査ブース



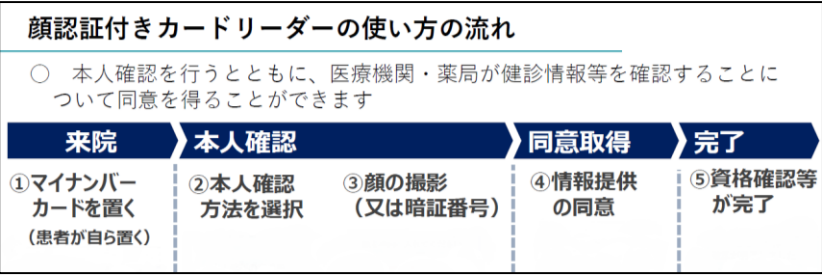
新型コロナウイルス感染の検査には核酸検出検査と抗原検査があり、最も信頼性が高い検査として知られているのが核酸検出検査のリアルタイムPCRと呼ばれるものです。当院では核酸検出の1つであるNEAR法を用いた機器 (IDNOW) を2台用意しております。この方法の診断精度はPCR法に比べて、陽性一致率、陰性一致率ともに94〜98%という性能が示されており、短時間(最大13分)で結果が判定可能で、操作法も簡便であるため、当院における新型コロナウイルス感染症の診断に活用されています。



「オンライン資格確認」について

令和5年4月から導入が原則義務となった「オンライン資格確認」。当院でも4台のカードリーダーを導入し、体制構築に向けて現在準備を進めております。こちらに係る加算についても令和4年10月から見直され、マイナ保険証利用時には、利用しない場合より、患者負担が少なくなりします。※表1  
現在紙レセプト請求が認められている保険医療機関については義務化の例外となりますが、病院・クリニックそれぞれに補助金が設けられておりますし、上限も引き上げとなりました。また、各メーカーのカードリーダーの事前生産台数の上限や申込締切が11月30日迄などを考慮すると近隣でも急ピッチに動かれていることと存じます。今後、患者同意の元で確認できる情報の拡大や電子処方箋の導入など用途は広がり、幅広い活用が可能になるとのこと。  
また、国は令和6年度中を目途に、このオンライン資格確認の導入状況等を踏まえ、保険証の原則廃止も目指しており、マイナンバーカードでの受診がスタンダードになっていくようであります。通常時は、薬剤情報・特定健診等情報

を閲覧するには、本人がマイナンバーカードによる本人確認をした上で同意した場合に限られますが、災害時は、特別措置として、マイナンバーカードによる本人確認ができなくても、薬剤情報等が閲覧可能とのことであり、今後、閲覧可能な情報が増えることにより正確な情報をより効率的に取得・活用可能となり、更なる医療の質の向上が実現されます。



～4か月程度

改修期間は医療機関等によって異なります。導入に必要な期間はシステム事業者にご相談ください

令和5年3月31日まで

令和5年6月30日まで



医療法人友愛会

盛岡友愛病院

岩手県盛岡市永井12-10  
TEL 019-638-2222 FAX 019-637-3790

診療日時 診療科ごとに曜日・時間が異なりますので、お電話・病院ホームページ等でご確認下さい。

休診日 日曜日、祝日、年末年始  
創立記念日(5月23日午後)  
土曜日午後(第2・第4診日)

URL <https://www.yu-ai-hp.net>

交通のご案内

- バス 岩手県交通 南インター線由川久保「盛岡友愛病院」下車
- 電車 東北本線 岩手坂岡駅より徒歩20分
- 車 盛岡南インターより2分 盛岡駅より15分
- 駐車場 700台収容(無料)



※表1

令和4年10月より

医療情報・システム基盤整備体制充実加算		
医科・歯科	○マイナ保険証を利用する場合 (確認作業が効率化される点を勘案)	2点(初診時)
	○利用しない場合	4点(初診時)
調剤	○マイナ保険証を利用する場合 (確認作業が効率化される点を勘案)	1点(6月に1回)
	○利用しない場合	3点(6月に1回)

